

わすれねばこそ ころもくるふ、  
ならば一生をたゞ生きなされ  
生きりゃ わすれる日もござる。

金素月 訳 金素雲

いかなる国の言語にも遂に組み伏せられなかった  
勁いアルタイ語系の一つの精髓へ――  
少しでも近づきたいと あらゆる努力を払い  
その美しい言語の森へと入ってゆきます

茨木のり子



沢知恵 うたと朗読  
李昌燮 チヤング

岡山県立図書館開館20周年記念  
ライブラリーコンサート

コリアン・ポエムの夕べ  
金素雲と茨木のり子

「わすれねばこそ」より  
金素雲 訳編『朝鮮詩集』(岩波文庫)  
「隣国語の森」より「寸志」 茨木のり子 (花神社)

2024年9月24日(火)

18:00 開場 18:30 開演 (19:40 終演予定)

岡山県立図書館1階閲覧室

入場無料 / 抽選で100名様 未就学児は入れません

〈お問い合わせ〉

●岡山県立図書館 電話 (086) 224-1286 メール libnet@libnet.pref.okayama.jp  
●コモエスタ メール info@comoesta.co.jp

- お申し込みは県立図書館のホームページから館にて
- コモエスタでは、経費のためのクラウドファンディングをします。よろしく願います



コモエスタ  
ホームページ



県立図書館  
ホームページ

〈主催〉

コモエスタ 岡山県立図書館  
Okuyama Prefectural Library

# 大好きな図書館で韓国・朝鮮の詩をうたう

## 岡山県民に

愛される岡山県立図書館が、  
現在地に移転して20年になります。

そして、私が岡山県民になって10年です。

岡山に来て一番驚いたのは果物のおいしさですが、

その次に驚いたのは、図書館がとても身近な存在だということでした。

小中学校には専属の司書がいて、まちの図書館には人があふれている。

私も家から歩いて行ける県立図書館に通うようになりました。

もはやわが家のようにくつろげる場所です。

いつもたくさんインスピレーションをもらっています。

大好きな県立図書館の空間でコンサートができたらいいなあ。

このたびその夢が実現することになりました。

岩波文庫に『朝鮮詩集』など3冊をのこした祖父、

金素雲と、金素雲訳編の『朝鮮民謡選』（同じく岩波文庫）に

十代で出会い影響を受けて五十歳近くで韓国語を学び始め、

韓国の現代詩を翻訳した茨木のり子。

二人の詩人が訳した朝鮮・韓国の詩を、私がかうたい、語ります。

韓国の民族打楽器、チャングに合わせ。

2025年は、日韓国交正常化から60年にあたります。

政治的に険しい時期もありながら、

日本ではKポップや韓国の映画・ドラマが大人気で、

韓国では日本の文学がブームになっています。

2つの国の「心」を伝え合おうとした

詩人二人の美しくも激しいことばに耳を傾ける夕べに、

どうぞいらしてください。

## 沢知恵

### お申し込み方法

- 岡山県立図書館ホームページまたは来館にてお申し込みください。

応募者多数の場合は抽選を行います。1応募につき2名様まで。  
抽選結果については、申込者全員に9月10日頃に発送するハガキで  
通知します。申込期間は8月1日から25日(必着)までです。  
詳細は岡山県立図書館ホームページをごらんください。  
<https://www.libnet.pref.okayama.jp/>

- コモエスタでは、このコンサートの経費のためクラウドファンディングをします。  
ご寄付をよろしくお願いいたします。



### 交通案内

- 路面電車 東山行き「県庁通り」下車  
徒歩5分
- バス停「県庁前」  
下車すぐ



岡山県立図書館開館20周年記念  
コリアン・ポエムの夕べ  
金素雲と茨木のり子